

事業群評価調書（令和7年度実施）

基本戦略名	3-1 人口減少に対応できる持続可能な地域を創る	事業群主幹所属・課(室)長名	企画部 政策企画課	内田 正樹
施策名	1 地域活動を行う多様な主体が支えあう、持続可能な地域づくりの推進	事業群関係課(室)		
事業群名	④ 県民と共に取り組むSDGsの推進	令和6年度事業費(千円)	※下記「2. 令和6年度取組実績」の事業費(R6実績)の合計額	1,036

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 本文)

「誰一人取り残さない」社会の実現という理念のもと、経済・社会・環境の課題を統合的に解決することを目指すSDGs（持続可能な開発目標）の取組が国際社会全体で進められている中、本県においても、県内への普及・啓発や関係団体等と連携した取組の推進により、持続可能なまちづくりと地域活性化を実現しながら、SDGsの達成に貢献していきます。

(取組項目)

i) セミナーの開催など関係団体等と連携した県民及び県内企業への普及・啓発による認知度向上  
ii) 県内企業の取組の支援・推進

事業群	指 標		基準年	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標（年度）	(進捗状況の分析) 令和6年度においては、出前講座の実施や「長崎県SDGs登録制度」の運用、「長崎県SDGsポータルサイト」による登録企業等の取組内容やイベント等の情報発信などに加え、「長崎県SDGs登録制度」のオンライン申請システムを導入したほか、メタバースを活用したセミナーやインスタグラムによるキャンペーンといった、新たな手法によるSDGsの普及・啓発に取り組んだ。
	県民のSDGsの認知度 (アンケートにおける認知者の割合)	目標値①		40%	50%	87%	90%	92%	92% (R7)	
		実績値②	34% (R2)	86%	84%	86%	91%		進捗状況	
		達成率 ②/①		215%	168%	98%	101%		順調	

2. 令和6年度取組実績（令和7年度新規・補正事業は参考記載）

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	事業費（単位:千円）			事業概要  令和6年度事業内容及び実施状況 （令和7年度新規・補正事業は事業内容）	指標（上段：活動指標、下段：成果指標）				令和6年度事業の成果等
				R5実績	うち 一般財源	人件費 （参考）		主な指標	R5目標	R5実績	達成率	
				R6実績					R6目標	R6実績		
				R7計画					R7目標			
				事業実施の根拠法令等								
				事業期間	法令による 事業実施の 義務付け	県の裁量 の余地が ない事業			他の評価 対象事業 （公共、研究 等）			
所管課(室)名				事業対象								
取組項目 i ii	○	1	SDGs普及推進事業費	220	111	3,830	●事業内容 県民や企業等に対しSDGsの普及啓発及び認知度向上を図るため、出前講座・セミナー等の実施、「長崎県SDGs登録制度」の運用及び「長崎県SDGsポータルサイト」の運営を行う。  ●実施状況 出前講座やセミナー、キャンペーンを実施し、登録制度の令和6年度募集では50件を新規登録した。ポータルサイトの運営については、登録事業者の取組内容や、イベント等の情報発信を行った。	【活動指標】	4	2	50%	●事業の成果 これまでの取組に加え、新たにメタバースを活用したセミナーやインスタグラムによるキャンペーンを実施することで、県民のSDGsの認知度向上に寄与した。また、登録制度において、登録事業者が増加したことにより、県内企業・団体に対して、SDGsに関する取組のさらなるPRや横展開が図られた。  ●事業群の目標達成への寄与 普及啓発の取組によりSDGsの認知度向上に寄与するものと期待される。
				1,036	519	3,942		県民や企業向けセミナーの開催件数（回）	4	4	100%	
				1,166	583	3,939			4			
				—				【成果指標】	R5:登録制度への登録件数（累計）（件）	550	498	
			R3-					R6-:登録制度への新規登録件数（件）	30	50	166%	
			政策企画課	—	—	—	企業・団体、一般県民	30				

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i セミナーの開催など関係団体等と連携した県民及び県内企業への普及・啓発による認知度向上	
●実績の検証及び解決すべき課題 包括連携協定締結企業等と連携しながら、県民や企業向けに普及啓発にかかるセミナーを実施し、SDGsの認知度向上を図った。 今後も引き続き、普及啓発の取組を推進していく必要がある。	●課題解決に向けた方向性 セミナーやイベント等の実施および「長崎県SDGsポータルサイト」の充実により、普及啓発のさらなる促進に取り組む。
ii 県内企業の取組の支援・推進	
●実績の検証及び解決すべき課題 「長崎県SDGs登録制度」について、令和6年度の募集では50件を新規登録した。さらに、「長崎県SDGsポータルサイト」の運営を通じて、SDGsに積極的な県内企業等の見える化を行うことで、取組の促進と他の県内企業等への横展開を図った。 今後も引き続き、登録事業者の拡大やPRの強化に努める必要がある。	●課題解決に向けた方向性 「長崎県SDGs登録制度」における登録企業等の取組について、「長崎県SDGsポータルサイト」を通じた情報発信のさらなる充実により、登録企業等のPRや取組の横展開を推進するとともに、同ポータルサイトでのオンライン申請の充実・強化を図り、新規登録事業者の拡大に努める。

4. 令和7年度見直し内容及び令和8年度実施に向けた方向性

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	令和7年度事業の実施にあたり見直した内容	令和8年度事業の実施に向けた方向性		
			事業期間		事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
			所管課(室)名				
取組項目 ii	○	1	SDGs普及推進事業費	申請者のさらなる利便性向上のため、「長崎県SDGsポータルサイト」の改修を行うなど「長崎県SDGs登録制度」の充実・強化を図るとともに、メタバースを活用した啓発イベントの実施等に取り組み、SDGsの普及啓発に努めていく。	②⑦	SDGsの普及啓発に向け、出前講座やセミナー、イベントの実施、「長崎県SDGs登録制度」における登録企業等の拡大、「長崎県SDGsポータルサイト」のさらなる充実を図る。	改善
			R3-				
			政策企画課				

注：「2. 令和6年度取組実績」に記載している事業のうち、令和6年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】
① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができているか。
② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができていないか。
⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案（制度改正要望）する必要はないか。
⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
⑩ その他の視点